

第9条の会なごや創立19年・第11回総会記念企画

「放送ウーマン賞2010」を受賞した琉球朝日放送キャスター

三上智恵さんの映像とトーク

いま沖縄で何が起きているか 沖縄の視点から日米安保を問う



三上智恵(みかみちえ)さん

東京都出身 成城大学文芸学部(沖縄民俗学専攻)卒業後、大阪の毎日放送でアナウンサーとして活躍。1995年の阪神大震災を契機にあこがれの沖縄へ単身移住。琉球朝日放送のキャスター・ディレクターとして奮闘している。

制作番組は『語る死者の水筒・沖縄戦ドキュメント』(00年テレメンタリー年間優秀賞) 『海にすわる一辺野古600日の闘い』(06年「地方の時代」賞) 『英霊か犬死にかー沖縄から問う靖国裁判』(2011年早稲田ジャーナリスト大賞)

昨年は『英霊か犬死か・・・』や担当するニュース番組で毎日、敗戦の年に沖縄で起きたその日の出来事を伝える『オキナワ1945』などの活躍で放送ウーマン賞を受賞した。

基地でも原発でも「居ても立ってもいられない気持ち」になったら、もう当事者なんです...、三上智恵さんは言う。

世界一危険な普天間基地を返還する代わりに辺野古に最新鋭の基地を建設するという米政府と野田政権。八重山の島に自衛隊を配備する動きもあります。それに反対し続ける沖縄の人たちのたたかい。沖縄の人々の目線で、この現実を取材し発信し続けてきた三上さんに、いま沖縄で何が起きているのかを映像を交えて語っていただきます。またとない機会です。どうかご参加ください。

沖縄の米軍基地は何のためにあるのか、米政府になにも言えない日本政府を縛る日米安保とは何か、そして本土の私たちに問われていることは何か、を考えてみたいと思います。

日時：2012年1月21日(土)
13:30～16:30(開場13:00)

場所：名古屋YWCA
2Fビッグスペース
地下鉄「栄」駅下車5番出口 錦通東へ250m

主催：第9条の会なごや
協力：名古屋YWCA / 愛大九条の会

参加費：800円

連絡先

090-9171-6038(加藤)

a9s-nagoya@mbn.nifty.com

名古屋市守山区弁天が丘701 大森台2-105(川合)